

学びゆく・進みゆく・きずきゆく

深中だより

平成27年度
深谷市立深谷中学校
平成27年10月1日 第6号
生徒や保護者、地域社会との信頼関係を築き上げるために

深谷という「ふるさとに誇りをもち、輝かしい未来に向かって、躍動し続ける生徒」であれ！

本校の三大行事、新人戦に向けて

「皆川りお」さん、3年生の「大澤 茜」さんが、各学年の代表として、二学期の三大行事や新人戦に向け、課題を踏まえながら、決意と抱負を述べてくれました。その一部を紹介します。また、校長式辞の中では、深谷市親善大使である「TIM、ゴルゴ松本」さんの言葉が引用され、「夢が叶う」ことの大切さが語られました。

辛いことがあると、人は、つい愚痴をこぼしたり、弱音を吐いたりする。でも、夢に向かって頑張る人はマイナス的なことをだんだん「吐」かなくなる。「吐」からマイナス(-)をとると、夢は「叶」うんだ。夢の実現を目指せ、諦めるな!!

倉石花暖さん 1年2組



二学期には、深中三大行事「文化発表会・体育祭・校内音楽会」があります。文化発表会では、個人としてしっかり発表を聞き、話の要点を理解できるようにしたいです。また、練習してきた劇を通じて、努力を惜しまないことの大切さを伝えたいです。体育祭では、自分が競技をしていない時でも、出場選手の力になれるように仲間と応援をして、優勝を狙っていきたくです。そして、音楽会では、日々の練習からしっかりと声を出し、常に緊張感を持って取り組みたいです。そして、クラス全体の気持ちを一つにし、全員の声が届いた合唱にしたいです。

最後に、二学期は一学期よりも忙しくなるとは思いますが、気持ちの良い挨拶や提出物を忘れず、当たり前のことを当たり前に出るよう心がけ、悔いの残らない二学期を送ります。二学期も頑張ります。

皆川りおさん 2年2組



部活動では、これまでお世話になった先輩方が引退し、私たち2年生が中心となりました。3年生が引っ張ってくれた部活動を私たちが引っ張って行かなくてはならないと考えると、正直、不安です。しかし、こういう時こそ、仲間を信じ、助け合うことが大切だと思います。日々の練習は、手を抜かず真剣に取り組み、礼儀正しく、多くの方々から応援される部活動を目指したいです。

私たち2組の学級目標の1つに、「誰かのために動けるクラス」があります。私は、誰かのために動ける人は素晴らしい人だと信じています。だからこそ、2年2組を、学級のために、学年のために、学校のために、そして深中生一人のために、心から動けるクラスにしていきたいと考えています。さらには、先輩として、中堅学年としての自覚も忘れずに2学期を楽しみたいです。頑張ります。



大澤 茜さん 3年2組



二学期には深中「三大行事」があり、今まで以上に忙しくなります。この最後の三大行事を成功させるためには、普段の学校生活の中で、私たちの学年が改善しなければならないことがあります。それは、まず「挨拶の声が小さいこと」です。挨拶で大きな声が出せれば、授業にも集中でき、身も入ると思うので、2学期は学年全体で意識していけると良いです。また、服装でも、先生方から時々指導をいただいています。これらの改善点をしっかりと直し、1・2年生のお手本となることで、各行事の成功へと繋がると思っています。これまで、幾つかの改善点を挙げましたが、何よりも大切なのは、行事や教育活動を全員で楽しむことです。三学期は受験一色で、自分の事で精一杯になってしまいます。だからこそ、この二学期は、どのクラスも最後の三大行事を真剣に、楽しく迎えられるようにしたいです。最高学年として、各行事を必ず成功させます。

深中の和として、「笑顔の輪」がひろがった文化発表会

平成27年9月5日(土)に第37回「文化発表会」が、「わ～深中の和・笑顔の輪～」をテーマに開催されました。「和(わ)」という文字には「人と人の仲を良くする」という意味があり、もう一方の「輪(わ)」には「ものものが順序づけて並び、まるくつながること」という意味があります。これらの2つの漢字の意味を合わせ、深中生の絆を深め、生徒全員が一つになるような文化発表会にしたいという願いを込め、生徒会役員や実行委員が中心となり、夏休み中から準備が進められました。当日は、天候にも恵まれ、大勢の参加者からの御支援をいただき、和田実行委員長の熱き願いにふさわしい「文化発表会」でした。

特に、生徒一人一人の作品に自信と力強さが満ちあふれ、その作品の配置や並べ方にも工夫改善が図られ、どの展示場からも「あったかいんだから」という穏やかな風土を醸し出していました。



「僕らの力は無限大」であることを立証した体育祭！

平成27年9月19日(土)、第37回「体育祭」が、「勝利の道へいざ出陣!!～僕らの力は無限大～」をテーマに開催されました。前日の夜に降った雨の影響を受け、開始時刻が多少遅くなりましたが、天候にも恵まれ、最高のコンディションの中で競技や演技が行われました。朝早くから登校し、「必ず、この体育祭を成功させるんだ」という意気込みで、黙々と作業を進めている生徒の姿が随所で見ることができました。また、来校者がテントからはみ出すほどの盛況ぶり、最後の閉会式まで見届けてくれた方々も多かったようです。ありがとうございました。

○「塚越大輝」実行委員長の言葉



皆さん、体育祭お疲れ様でした。体育祭のテーマ「勝利の道へいざ出陣!!～僕らの力は無限大～」を胸に、全力を出して取り組むことができた人もいれば、そうでない人もいます。最初から諦めたり、弱音を吐いてしまった人や全力を出し切れたかどうか迷ってしまった人もいます。そのような人たちに、ピッタリと合う諺がありますので紹介します。

それは、「一念天に通ず」です。この諺は、物事を成し遂げようとする強い信念があれば、その心は天に通じ、必ず成功するという意味です。

三大行事の「文化発表会」「体育祭」が終わり、残すは「校内音楽会」となりました。先ほど迷ってしまった人を含め、皆さんには、この「一念天に通ず」を信じて、これからの教育活動に活かしてもらえたら幸いです。

校庭のフェンス越しから、選手の躍動する姿や役員活躍ぶりを参観していた地域のある女性が、わざわざ葉上に直筆され、メッセージを届けてくれましたので、御紹介します。心温まるメッセージをありがとうございました。



【地域の声】
4x150mRの、号しり傍の方。
よく頑張りました。あついで
冷静に、しかりと、威心
しよし。あつ、先生か、やっひ事を
生徒の、落ちついて、お来る事。
深谷中学校の生徒は、すごいです。

緑化コンクールで「優良校」受章

本校は、平成27年9月4日(金)に埼玉県「学校環境緑化コンクール」の県審査(二次審査)を受けました。緑と花、岩石との調和をはじめ、樹木の名札付けにも工夫があり、また、木陰には涼しさが実感でき、潤いもあるとの評価をいただき、「優良校」に輝きました。これまでの御協力に心から感謝申し上げます。

重要 本市は、交通事故による死亡者が多く、平成27年8月26日(水)から、平成27年11月25日(水)までの3か月間、「交通事故防止特別地域」に指定されました。交通事故防止に向け、改めて、お子様への指導徹底をお願いします。

- 交通事故防止：5つの行動「①もしかして ②とまる ③みる ④まつ ⑤たしかめる」
- 自転車点検の合い言葉：「ぶたはしゃべる」ーブレーキ・タイヤ(車輪)・ハンドル・車体・ベル(警報器)

【埼玉県学力・学習状況調査の結果】本校の平均正答率は、県に対して99.84%、市に対して100.33%
○本校の状況は「概ね満足」ですが、課題も見えて来ました。詳細については、後日、お知らせします。



日	曜	主な学校行事	授業日:22日(10月)
1	木	新人体育大会地区予選会(～3日)	
5	月	調査書等作成委員会 教育実習(～10/16)	
6	火	3年第2回深谷市実力テスト	
7	水	教委・支援担当訪問 3年進路説明会(9日)	
14	水	表彰朝会 市長との対話会(3年)	
15	木	中間テスト(～16日) 県大会出場壮行会(16日)	
23	金	生徒朝会(福祉の心を育む会)	
25	日	市政10周年記念大運動会(仙元山陸上競技場)	
26	月	深谷市中学校駅伝大会 学年朝会(27日)	
31	土	学校校会(木曜日課) ※ 振替(11/9)	

※ 第2回給食試食会は、1月中旬開催を予定しています。